

2011 年度第 2 回関西支部講演会・見学会のご案内

(社) 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 斗内政吉

テーマ：LNG 船の過去・現在・未来と船用機器の最前線

東北地方太平洋沖地震により引き起こされた福島第 1 原発事故は、予断を許さない状況が続いています。この事故による放射性物質の汚染問題もさることながら、日本のエネルギー問題がクローズアップされています。脱原子力エネルギーの筆頭として再生可能エネルギーが注目される中で、LNG（液化天然ガス）利用の拡大も検討され始めています。本講演会では、極低温状態で LNG を海上輸送する LNG 船に焦点をあて、その就航状況および現状と将来について、ご講演いただきます。これらは、将来の液体水素海上輸送システムを構築する上でも有益な情報源であると考えられます。併せて、神戸大学海事科学研究科における海事教育研究用の練習船およびシミュレーターを対象として、船用機器の先端関連施設の見学も行います。

記

日時：2011 年 8 月 1 日（月）13：30～16：50（開場 13：00）

場所：神戸大学深江キャンパス 総合学術交流棟 1 階 梅木 Y ホール（旧コンファレンスホール）
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町 5 - 1 - 1

TEL：078-431-6329 URL：<http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/map/>

プログラム：

- | | |
|--|-------------|
| 1. 開会の挨拶 低温工学・超電導学会関西支部 支部長 | 13:30～13:40 |
| 2. 「LNG 船の就航状況に関する調査について」
万 碧玉 氏（神戸大学） | 13:40～14:30 |
| 3. 「LNG 船の現状と将来について」
中村 容透 氏（川崎重工業株式会社） | 14:30～15:20 |
| 休憩 | 15:20～15:40 |
| 4. 施設見学
深江丸および船用機関プラントシミュレーターの見学 | 15:40～16:40 |
| 5. 閉会の挨拶 低温工学・超電導学会関西支部 副支部長 | 16:40～16:50 |

交通案内：

阪神電車「深江駅」より徒歩約 5 分、JR「甲南山手駅」より徒歩約 20 分またはタクシー約 5 分、JR「芦屋駅」よりタクシー約 10 分です。なお、車でのご来校はご遠慮下さい。

参加費（資料代を含む）：

1,000 円（学生）、2,000 円（支部会員、事業会員）、3,000 円（その他）

なお講演会・見学会終了後、懇親会（会費 2,000 円、別途徴収）を 1 階エントランスにて行います。

申込方法：

(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先（TEL、E-mail）、(4)会員・その他の区別、(5)懇親会参加の有無について、「8月1日講演会・見学会申込」として、7月25日（月）までに電子メールまたはFAXにて下記担当幹事までお申し込みください。

担当幹事（問合せ先）：

神戸大学 海事科学研究科 武田 実

TEL/FAX：078-431-6329 E-mail: takeda@maritime.kobe-u.ac.jp

神戸製鋼所 技術開発本部 宮崎 隆好

TEL：078-992-5652 FAX：078-992-5650 E-mail: miyazaki.takayoshi@kobelco.com